

質問（14条関連）

2010版では圧縮鉄筋が先に降伏する場合の鉄筋強度とコンクリート強度を示した表がありました。今回削除されています。この意図はなんですか。2010版を参考にしても問題ありませんか。

（匿名希望）

回答

2018年版では、下記3つの理由により、解説表14.1を削除しました。

- 断面算定用のヤング係数比は、2018年版12条表12.1においてコンクリート強度を反映した値となっているが、2010年版137頁解説表14.1はこの値を一定値（ $n = 15$ ）として計算されている。
- 2010年版解説表14.1の根拠となった関係式は、圧縮鉄筋断面積とコンクリート圧縮面積との重なりを無視している。
- 現在では使用されないSR235鉄筋を検討対象に含めている。

解説表 14.1（2010年版）が与える中立軸は、条件によっては誤りとなることがあります。解説に基づいて、圧縮鉄筋で許容軸方向力が決まる中立軸距離比 x_{n1} の範囲を求めてください。